

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和3年9月10日（金）及び11日（土）に、新型コロナウイルス感染症の患者が22例確認されました。新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内20719～20740例目です。

本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。また、これまでに公表した患者に対する調査の結果、新たなクラスター感染（集団感染）が1件判明しています。

なお、県全体の直近7日間の10万人当たり新規報告患者数は33.1です。

- 【発生数】 4市2町で、10歳未満～50代 計22名
- 【症状等の度合】 軽症20、症状なし2
- 【入院等の状況】 宿泊療養中4、調整中18
- 【他事例との関連】 濃厚接触者14、接触あり6、調査中2
- 【ワクチン接種歴】 2回接種2（20代1名、40代1名）、1回接種2（40代1名、50代1名）、未接種18
- 【県外往来等※】 あり1

※ 発症（無症状は検体採取日）前14日以内の県外・海外との往来
 ・ 再陽性の患者はいません。

市町名／年代	10歳未満	10	20	30	40	50	60	70	80	90歳以上	合計
廿日市市				1							1
府中町		1	1	1	1	1					5
東広島市	1	4	2		2						9
尾道市	1		1	1	1	1					5
世羅町					1						1
三次市						1					1
合計	2	5	4	3	5	3					22

《事業所内クラスターについて》

13名が勤務する東広島市内の事業所において、7名の患者（全て職員）が発生。（これまでの検査状況等）

- ・ 当該事業所の全職員を検査し、7名陽性（既公表分6名及び今回公表分1名（全て東広島市））

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。